

経営理念

国際的視野に立ち、活力に溢れ、信頼される企業体質をもとに、魅力ある商品を提供することによって社会に貢献する。

- 1 研究と創造につとめ、常に時流に先んずる。
- 2 相互の信頼と理解のもとに、一致協力する。
- 3 責任ある判断と行動のもとに、常に最善を尽くす。

愛知製鋼は1934年、国産大衆車の生産に必要な高品質な鋼材を自らの手で生み出すという強い決意から始まりました。創業者・豊田喜一郎が掲げた「よきクルマは、よきハガネから。」という言葉には、モノづくりへの誇りと、社会に貢献するという高い志が込められています。この精神は、時代を経て「よき社会は、よき素材から。」という現在のミッションへと進化し、常に私たちの事業活動と共にあります。

当社の経営理念は、トヨタグループの精神的な礎である「豊田綱領」を受け継ぎながら、日々の業務において、先を見据えた発想と柔軟な対応力を大切にしていくことを表しています。互いを尊重し、協力し合う風土のもとに最善の判断と行動を追求しています。こうした姿勢は、創業以来受け継がれてきた挑戦と創造のDNAに支えられています。

現在、私たちは2030年ビジョンとして「世界中で選ばれる会社(Company of Choice Globally)」を掲げ、グローバルな視点で素材の可能性を広げることに取り組んでいます。技術革新や社会課題への対応が求められる中で、素材の力を最大限に引き出し、持続可能な未来の実現に貢献することを目指しています。

ブランドスローガン

つくろう、未来を。
つくろう、素材で。

「素材を原点に、付加価値を与えて部品やシステムに進化させ、モノづくりの可能性を広げる会社」になる意志を社会に対して表明。
ロゴのオレンジ色のドットは、「素材で未来の中心を支える」当社の姿を象徴的に表しています。



ブランドサイト

